

SC販売統計調査報告 2020年7月

既存SC前年同月比 : ▲17.6%

新型コロナウイルス感染再拡大や天候不順の影響により前月より悪化

<全体概況>

・7月度の既存SC売上高は総合で前年同月比▲17.6%となり、前月(▲15.0%)より2.6ポイント悪化した。
7月中旬から新型コロナウイルス感染者の再拡大が顕著となり、外出自粛傾向が強まったこともあり、多くのSCが客数減となった。
7/22には国内感染者数795人を記録し、緊急事態宣言下である4/11の720人を上回ったこともあり、7/23からの4連休での客足を鈍らせた。
加えて、長梅雨や九州・中部・東北の豪雨災害などの悪天候もマイナス要因となった。

・立地別・構成別(表1)では、テナントが前月(▲17.1%)から2.8ポイント減の▲19.9%、キーテナントは前月(▲7.0%)から1.5ポイント減の▲8.5%となり、ともにマイナス幅が広がった。
前月同様、公共交通機関が主な来館手段となる中心地域・大都市で前年を大きく下回った(▲32.6%)。また、生活必需物資を販売する食品スーパーやGMSが主である周辺地域のキーテナントは、前月に▲1.9%まで回復したものの、今月は▲3.8%に悪化し、これまで下げ幅の少なかった周辺地域での消費マインドの低下が懸念される。

・立地別・地域別(表2)をみると、前月と比べ、関東地域と近畿地域の下げ幅が大きい。これは、東京区部や大阪市といった中心地域の駅ビル・地下街などで、感染拡大防止に取り組んでいるものの、消費者の密に対する心理的懸念が未だ生じていることが推察される。

・都市規模別・地域別(表3)では、「大都市」に比べ、「その他の地域」において前月からの落ち込みが大きい(▲9.5%から▲12.5%に悪化)。特に、東北は新型コロナウイルス感染拡大の影響が出始め、九州・沖縄は豪雨被害の影響もあり、それぞれ外出自粛により来館数が減ったことが影響したと思われる。

・業種別の動向を見ると、ステイホームのライフスタイルが定着したためか、自宅で調理できる生鮮食品、テレワーク用の家電家具、娯楽用としてゲーム機器等の販売が好調であった。一方、アパレルは、春物衣料の値引き販売等により前月は好調だったが、今月は長梅雨により気温の低い日が多く、夏物衣料の販売が苦戦した。また、会食自粛の続く飲食やシネマ等のサービス業種も引き続き苦戦が続いている。

・調査サンプル数: 489SC (回収率48.9%)
・本調査は、2018年12月末現在の全3,220SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、集計・算出しています。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント
総合	489	▲17.6	▲19.9	▲8.5
地中 域心	大都市	▲32.6	▲32.5	▲32.9
	中都市	▲18.3	▲19.6	▲8.3
	小計	▲28.4	▲28.7	▲26.2
周辺地域	352	▲12.3	▲15.0	▲3.8

(注)

■立地

中心地域: 人口15万人以上の各都市(東京23区を含む都市)で、商業機能が集積した中心市街地
周辺地域: 上記中心地域以外の地域

■都市規模

大都市: 札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市
中都市: 上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域										
	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	489	▲17.6	▲24.0	▲18.4	▲19.0	▲15.1	▲12.0	▲15.4	▲13.4	▲11.9	▲18.0
中心地域	137	▲28.4	▲27.2	▲28.6	▲28.1	▲30.9	▲31.7	▲28.6	▲17.6	▲23.1	▲32.3
周辺地域	352	▲12.3	▲17.8	▲13.3	▲13.9	▲10.0	▲5.3	▲10.7	▲11.9	▲11.4	▲9.0
(SC数)	489		16	27	211	58	30	83	25	10	29

(注)

■地域

北海道: 北海道
東 北: 青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県
関 東: 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県
北 陸: 新潟県・富山県・石川県・福井県
中 部: 長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県
近 畿: 滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県
中 国: 鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
四 国: 徳島県・香川県・愛媛県・高知県
九州・沖縄: 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	489	▲ 17.6	▲ 19.9	▲ 8.5	
大 都 市	札 幌 市	11	▲ 25.2	▲ 25.2	-
	仙 台 市	5	▲ 23.6	▲ 23.6	-
	千 葉 市	7	▲ 19.8	▲ 19.8	-
	東 京 区 部	58	▲ 30.2	▲ 33.4	▲ 21.6
	横 浜 市	19	▲ 15.9	▲ 18.1	▲ 4.6
	川 崎 市	9	▲ 17.7	▲ 18.0	*
	名 古 屋 市	12	▲ 24.8	▲ 26.2	▲ 19.6
	京 都 市	6	▲ 18.5	▲ 29.6	0.3
	大 阪 市	18	▲ 26.1	▲ 27.4	1.7
	神 戸 市	16	▲ 5.7	▲ 6.6	0.0
	広 島 市	6	▲ 16.7	▲ 16.7	*
	北 九 州 市	2	*	*	*
	福 岡 市	8	▲ 26.8	▲ 28.0	*
	小 計	177	▲ 23.9	▲ 25.6	▲ 15.9
	そ の 他 の 地 域	北 海 道	5	▲ 18.9	▲ 22.2
東 北		22	▲ 15.9	▲ 17.8	▲ 10.4
関 東		118	▲ 12.4	▲ 14.0	▲ 5.4
中 部		46	▲ 11.7	▲ 14.2	▲ 1.6
北 陸		30	▲ 12.0	▲ 17.9	▲ 1.9
近 畿		43	▲ 12.0	▲ 15.5	▲ 2.3
中 国		19	▲ 12.8	▲ 15.6	▲ 5.4
四 国		10	▲ 11.9	▲ 16.4	▲ 5.6
九 州・沖 縄		19	▲ 13.6	▲ 18.1	▲ 2.4
小 計	312	▲ 12.5	▲ 15.0	▲ 4.2	

※「その他の地域」には、大都市は含まない。

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-4 キーテナント業態別
売上高伸長率

キー業態	SC数	総 合	
総 合	489	▲ 17.6	
核なし	285	▲ 21.0	
1 核	Dpt	13	▲ 20.9
	GMS	108	▲ 10.9
	SM	38	▲ 11.3
	SS	1	*
	HC	1	*
	専門店	4	▲ 30.3
	生協	5	2.9
	Dgs	2	*
	小 計	172	▲ 13.9
	2 核	23	▲ 12.8
	3 核 以上	9	▲ 4.0

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積	売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均 面積(m ²)	
		(千円)	前年比	(実効 m ²)	前年比				
SC総合	総合	489	449,498,013	▲ 17.6	9,912,913	0.0	919,219	150	20,272
	中心地域	137	128,498,786	▲ 28.4	1,893,302	0.3	937,947	224	13,820
	大都市	67	85,420,709	▲ 32.6	1,131,418	0.3	1,274,936	249	16,887
	中都市	70	43,078,077	▲ 18.3	761,885	0.2	615,401	187	10,884
	周辺地域	352	320,999,227	▲ 12.3	8,019,611	▲ 0.1	911,930	132	22,783
テナント	総合	489	348,410,699	▲ 19.9	7,429,366	0.1	712,496	155	15,193
	中心地域	137	111,201,785	▲ 28.7	1,699,253	0.3	811,692	216	12,403
	大都市	67	74,012,455	▲ 32.5	1,022,368	0.4	1,104,664	239	15,259
	中都市	70	37,189,330	▲ 19.6	676,886	0.2	531,276	181	9,670
	周辺地域	352	237,208,914	▲ 15.0	5,730,113	0.0	673,889	137	16,279
キーテナント	総合	204	101,087,314	▲ 8.5	2,483,547	▲ 0.2	495,526	134	12,174
	中心地域	21	17,297,001	▲ 26.2	194,049	0.0	823,667	294	9,240
	大都市	5	11,408,254	▲ 32.9	109,050	0.0	2,281,651	345	21,810
	中都市	16	5,888,747	▲ 8.3	84,999	0.1	368,047	229	5,312
	周辺地域	183	83,790,313	▲ 3.8	2,289,498	▲ 0.2	457,871	121	12,511

注：売上高(総合)は、調査対象489SCの合計値です。

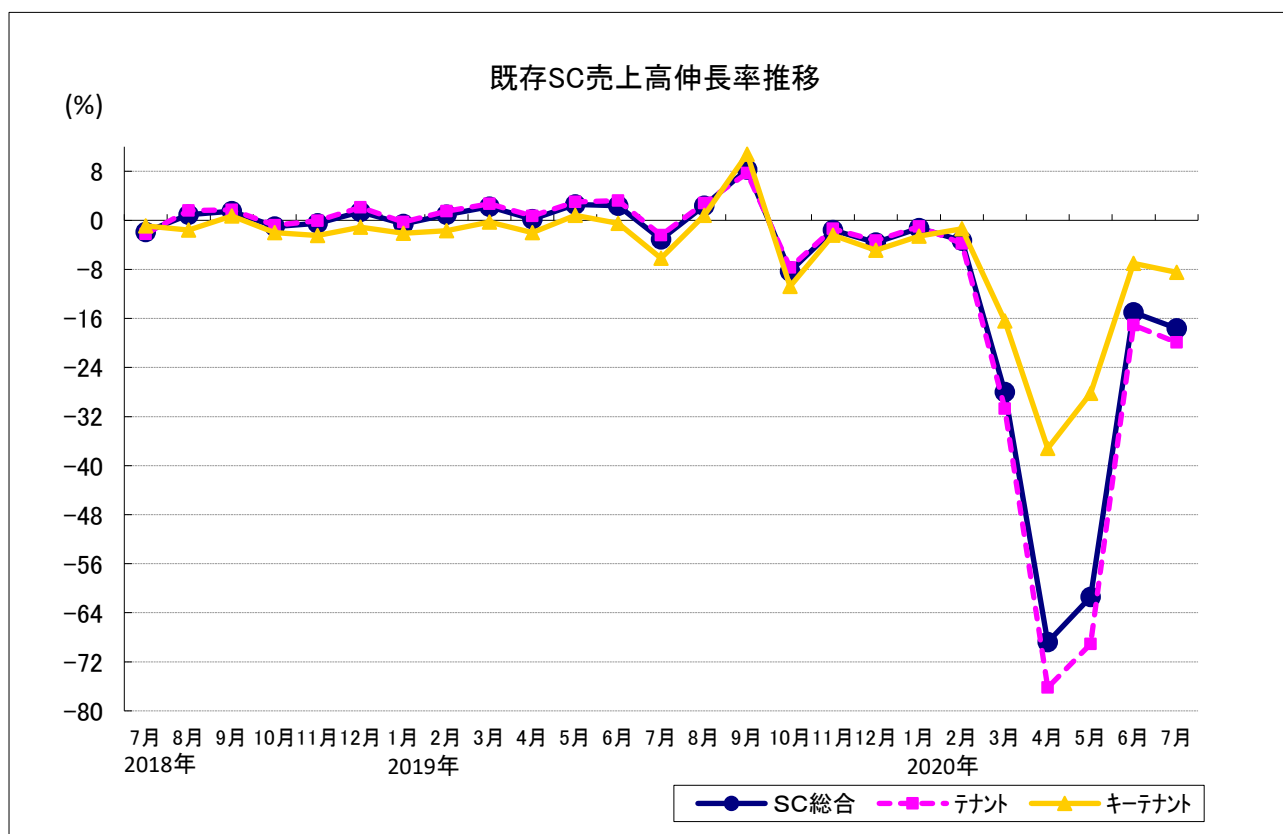


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
	18年	0.6	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2
	19年	0.4	0.8	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 1.8
2019上半期	(1～6月)	1.3	1.7	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.3
2019下半期	(7～12月)	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 2.3
2020上半期	(1～6月)	▲ 30.3	▲ 33.8	▲ 16.0	▲ 33.9	0.4
2019四半期別	(1～3月)	0.9	1.4	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 1.8
	(4～6月)	1.7	2.1	▲ 0.4	▲ 0.9	▲ 0.7
	(7～9月)	2.5	2.9	1.2	6.8	▲ 1.7
	(10～12月)	▲ 4.3	▲ 3.9	▲ 5.7	▲ 8.8	▲ 2.9
2020四半期別	(1～3月)	▲ 11.7	▲ 12.9	▲ 7.1	▲ 16.8	0.8
	(4～6月)	▲ 48.8	▲ 54.7	▲ 24.7	▲ 51.7	0.1
2019 月別	1月	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 3.4
	2月	0.9	1.5	▲ 1.7	0.4	▲ 2.5
	3月	2.2	2.7	▲ 0.3	0.1	0.5
	4月	0.2	0.7	▲ 2.0	▲ 1.1	▲ 1.0
	5月	2.6	3.0	0.8	▲ 0.8	▲ 0.7
	6月	2.4	3.2	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.7
	7月	▲ 3.1	▲ 2.4	▲ 6.2	▲ 2.9	▲ 7.1
	8月	2.4	2.8	0.8	2.3	▲ 0.3
	9月	8.3	7.7	10.8	23.1	2.8
	10月	▲ 8.3	▲ 7.7	▲ 10.8	▲ 17.5	▲ 4.1
	11月	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 2.4	▲ 6.0	▲ 1.4
	12月	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 4.9	▲ 5.0	▲ 3.3
2020 月別	1月	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 2.6	▲ 3.1	▲ 2.0
	2月	▲ 3.3	▲ 3.8	▲ 1.4	▲ 12.2	4.1
	3月	▲ 28.0	▲ 30.7	▲ 16.3	▲ 33.4	0.8
	4月	▲ 68.8	▲ 76.2	▲ 37.2	▲ 72.8	▲ 4.5
	5月	▲ 61.4	▲ 69.1	▲ 28.2	▲ 65.6	1.3
	6月	▲ 15.0	▲ 17.1	▲ 7.0	▲ 19.1	3.4
	7月	▲ 17.6	▲ 19.9	▲ 8.5	▲ 20.3	2.6
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会	